

第3学年 図画工作科 学習指導案 A表現(1)

題材名:「大変身!切ってつないで動かして」

- 1 日 時 平成29年11月17日(金) 第3校時 10時~11時
2 学 年 第3学年1組 31名
3 場 所 多目的教室

3つの関わり

題材との関わり

アートスイッチが入る提案の言葉

普段は、荷物を入れたり運んだりする段ボールを、切ってつないでみると、伸びたり隠れたりするよ。どうしたら動くと思う? 割りピンで留めたらこんな動きをするんだよ。面白いよね。もっと動かすとどんなものができるかな? 切ってどんどんつなげてごらん。さあ、段ボールを大変身させよう。できたものを集めて「段ボールランド」をつくろう。

仲間との関わり

- ウォッチングタイムには、お互いのよいところを伝えたり、どうやってつくったのか聞いたりさせ、より発想が広がるようにする。
- 活動を進めていく過程で、友達と合体させていっしょにつくすることも認め、新しいアイデアが生まれるようにする。

作品との関わり

- 児童が、つくっては動かし動かしてはまた新たに発想し、つくり進めていく様子を見取り、その思いを共感的に受け止める。
- 行き詰まった児童がいれば、工夫している児童の様子を見せるなどして、支援する。

であう

段ボールをつないで動かすって面白そう。段ボールをつなぐと何ができるかな。

さぐる

どうつないだら動いて変身するかな。上にも下にも回るようになるよ。

みつける

どんどんつなごう。たくさんつないだものを、どうやって変身させようかな。

あらかず

つないだ形を動かしたら形が変わるね。動きをいろいろ試してみよう。

あじわう

友達の段ボールのつなぎ方、面白いなあ。いろいろな形の組合せがあるな。

つくりだす喜びを味わう児童

題材について

本題材は、小学校学習指導要領図画工作第3学年及び第4学年の内容 A 表現(1)を受け、特にア「身近な材料や場所などを基に発想してつくること。」、イ「新しい形をつくるとともに、その形から発想したりみんなで話し合ったり考えたりしながらつくること。」に重点を置いて設定している。

切った段ボールを動くようにつなぐことから面白い形の変身を思い付き、つなぐ段ボールの形やつなぎ方を工夫してつくる題材である。児童の身近にある段ボールは大きさもいろいろで、面白いものに変身させることができる。また、頑丈で堅い材質なので、動かすことが容易であり、児童のつくりたいものを自由に考えることができる。思いのままに切り開いた段ボールを割りピンを使って、動くようにつなぐことで、形や大きさが変化し、作品に動きを生み出すことができる。「変身」や「変形」は、活動的で発想豊かなこの時期の児童には適した題材である。段ボールのつなぎ方を考えたり、つないだ形から新しい形を思い付いたりするなど活動を広げることができるとともに、友達と合体させて一緒につくったり、つくったものに合わせて活動場所を変えたりするなど、友達と一緒に活動する喜びを共有し、ダイナミックな活動が楽しめるものである。

児童の実態について

「図画工作科の勉強は好き。」という児童は84%である。その理由として「ものをつくるのが好きだから。」という児童が多い。大変意欲的に取り組み、いつも楽しんで活動することができている。しかし、グループの他の友達の思いを聞いたり、考えを受け止めたりして一緒に協力するということがなかなか難しい。

2年生の「しんぶんしとなかよし」の学習では、新聞紙をびりびりに破るところから喜んで行き、新聞紙にしっかり触って慣れ親しんだ。段ボールについては、「だんだんだんボール」の学習で素材として経験しており、段ボールカッターで切った段ボールを、ガムテープやひもを使って、動く動物をつくったり遊んだりして楽しむことができた。

指導にあたって

題材との出会いでは、教師が切った段ボールを動かしながら変化する様子を示し、どんな変身が起こると楽しいか提案し、児童がやってみたくないと興味をもつように工夫をする。児童が思い付いた形にいろいろ変身させることができるように、段ボールを事前にたくさん集めさせ、十分準備しておく。

あらかじめどのようなものをつくるか、どのようにしてつくるかなどを決めてしまわず、段ボールをつないで動かしながら、変身を考える過程を大切にす。児童が、つくっては動かし動かしてはまた新たに発想し、つくり進めていく様子を見取り、その思いを共感的に受け止める。また、段ボールを切ってつないで動く仕組みのあるものをつくっただけに留まらないように、つないだ形を動かすことで新たな形に変身させることを確認して、活動に入る。

段ボールのつなぎ方については、手順を説明した後、何人かの児童につなげてみることで具体的な活動のイメージをもたせたい。また、つなぎ方の手順を視覚的に示し、活動中も確認できるようにする。

活動の途中でウォッチングタイムを設け、お互いのよいところを伝えたり、どうやってつくったのか聞いたりさせ、より発想が広がるようにする。活動を進めていく過程で、友達と合体させていっしょにつくることも認め、新しいアイデアが生まれるようにする。

できた作品で「段ボールランド」をつくり、どのように変身するか自慢大会をさせることで、動く仕組みの工夫とその面白さについて気付くようにする。

題材の目標及び評価規準

題材の目標

- 段ボールを切ってつないで動く新しい形をつくることに取り組むことができる。【関・意・態】
- つないだ形の動きから新しい形を思い付いたり、段ボールのつなぎ方を考えたりできる。【発・構】
- 形の組合せ方やつなぎ方を工夫できる。【技】
- 友達の形の組合せ方や、つなぎ方のよさや面白さを見付けることができる。【鑑】

題材の評価規準

ア 造形への関心・意欲・態度	イ 発想や構想の能力	ウ 創造的な技能	エ 鑑賞の能力
・段ボールを切ってつないで動く新しい形をつくることに取り組もうとしている。	・つないだ形の動きから新しい形を思い付いたり、段ボールのつなぎ方を考えたりしている。	・形の組合せ方やつなぎ方を工夫している。	・友達の形の組合せ方や、つなぎ方のよさや面白さを見付けている。

指導と評価の計画

(全4時間)

次	学 習 内 容(時間)	評 価					
		関	発	創	鑑	評価規準	評価方法
第一 次	<p>だんボールをいろいろな形に切って2つつないで変身するものを考えよう。</p> <p>○段ボールをいろいろな形に切って、大きさや形に分けて集める。</p> <p>であう</p> <p>○集めた小さめの段ボールを2つつないで動くようにすると何ができるか考える。 (1)</p> <p>さぐる</p>	○				<p>○段ボールを切って形をつくることに取り組もうとしている。</p> <p>◎切った段ボールでできたものをつなぎ、自分がつくりたいものを考えている。</p>	<p>行動観察、発言</p> <p>行動観察、作品</p>

<p>第二次</p>	<p>切っただんボールをつないで動かし、大変身させよう。</p> <p>○切った段ボールをつないで動かしながら思い付いた変身になるように工夫してつくる。 (2)【本時2/4】</p> <p>みつける</p> <p>あらわす</p>		◎		<p>◎切った段ボールをつないだ形の動きから新しい形を思い付いたり、段ボールのつなぎ方を考えたりしている。</p> <p>○形の組合せ方やつなぎ方を考え、いろいろなところが動くように工夫している。</p>	<p>行動観察、発言、作品</p> <p>行動観察、発言、作品</p>
<p>第三次</p>	<p>できた作品で「だんボールランド」をつくり、自まん大会をしよう。</p> <p>○どのように変身するか、互いに紹介し合い、動く仕組みの工夫とその面白さについて話し合う。 (1)</p> <p>あじわう</p>			◎	<p>◎友達の形の組合せ方や、つなぎ方のよさや面白さを見付けている。</p>	<p>発言、鑑賞カード</p>

本時の展開

(1) 本時の目標 切ってつないだ形の動きから新しい形を思い付き、段ボールのつなぎ方を考えて、形の組合せ方やつなぎ方を工夫することができる。

(2) 準備物

〔指導者〕 割りピン、段ボールばさみ、段ボールカッター、きり、千枚通し、マジック、パンチ、粘着テープ、段ボール

〔児童〕 段ボール、接着剤、パス、名前ペン、ひも、はさみ、カッター、工作板

(3) 展開 (本時2/4)

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	主 な 評 価 規 準 【観点】(方法)
1 本時のめあてを確認し、切った段ボールをつないでどんなことができそうか考える。	・いろいろな大きさや形に切り分けた段ボールを、教室の前に置いておく。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ◎だんボールのつなぎ方を考えて、形の組合せ方やつなぎ方を工夫して大変身させよう。 </div>		
<p>2 切ったものをつないで動くようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段ボールをつなぐ方法を確認する。 「割りピンでうまく留まったよ」 「つなぎがやぶれたらどうするのかな？」 「シートをはさむと丈夫になるよ」 ・自分のイメージに沿って楽しみながら、段ボールを組み合わせたつないだりして、変身させる。 「動きを試しながら考えよう」 「ここにつないだらどう動くかな」 「つないだ形を動かしたら、ロボットに見えてきたよ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・段ボールをつなぐ時の「穴のあけ方」や「つなぎ方」を確認し、割りピンの使い方、留め方を押さえる。 ・ワッシャー代わりのシートを挟んだり、ガムテープで穴の部分を補強したりすることを確認する。 ・つくりながら考え、新しい変身を思い付いたら、自分のイメージに合わせてつくりかえて活動を広げさせる。 ・活動場所は自然発生的な子どもの主体性に任せる。 ・段ボールのつなぎ方として、丈夫なつなぎ方や動きのスムーズなつなぎ方などつなぎ方の工夫を紹介する。 <p><C 児への手立て></p> <ul style="list-style-type: none"> ・視覚的に示したつなぎ方の手順を確認させる。 ・児童が思い付いた動きや変身への思いを大切に、それが実現できるように一緒に活動する。 	<p>【創造的な技能】 形の組合せ方やつなぎ方を考え、いろいろなところが動くように工夫している。 (行動観察、発言、作品)</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ウォッチングタイムで友達と変身させた物を見合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の作品を見て回る時間をとり、作品のよさやつなぎ方等の工夫について交流させる。 	
<p>【仲間同士と関わり合う場面】 友達の変身させたものを見て、よいところを伝えたり、どうやってつくったか聞いたりする。</p>		
<p>「〇〇くんは、丈夫につないでいるな」 「あの形の組合せをやってみたいな」 「飛行機がロボットに変身するなんてすごい。」</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・イメージを広げ、友達のアドバイスを取り入れながら続きに取り組む。 「〇〇さんのやり方でつないでみよう」 「面白い変身を思い付いた」 「〇〇くんと合体させよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・つくっているものに合わせて、活動場所を移動したり、友達と一緒に活動したりすることを自由に認め、ダイナミックな活動になるように組みませる。 ・新しいイメージに合わせて、変える勇氣も認めていく。 <p><C 児への手立て></p> <ul style="list-style-type: none"> ・イメージが浮かばない時、友達の様子を見せたり、絵で示したりして、参考にさせる。 	<p>【発想や構想の能力】 切った段ボールをつないだ形の動きから新しい形を思い付いたり、段ボールのつなぎ方を考えたりしている。 （行動観察，作品）</p>
<p>3 つないで動くようにできたものを発表し、本時のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どのように変身をさせたかを発表させる。 	
<p>児童のまとめ例 つなぎ方を考えて、動くように組合せを工夫すると大変身できました。 長いのが大きいのが動くので、面白かったです。 へびがのびちぢみするように工夫しました。</p>		

(4) 板書計画

11/17 大変身！ 切ってつないで動かして

いろいろ考えよう

いろいろやって工夫しよう

⑩だんボールのつなぎ方を考えて、形の組合せ方やつなぎ方を工夫して大変身させよう。

つなげ方

- つなぐ→①パンチであなをあける
- ②わりピンでとめる
- こわれないように強くする。
→ワッシャー代わりのシートをはさむ。
ガムテープで強くする。

わりピンのとめ方



- ①あなにわりピンを入れる
- ②紙におしつけて先をおりまげる。
- ③とめ方をちょうせつする。

組み立て方

